

みどりの風 議員団

市議会レポート No.2

桜区版

岡 まち子

2008年9月定例会報告

編集・発行
さいたま市議会みどりの風議員団
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
TEL・FAX 048-829-1816
http://www.midorinokaze.org/



岡 まち子
〒338-0832 さいたま市桜区西堀6-1-5
TEL 048-793-5205 FAX 048-866-7244
E-mail machiko@o-ka.ne.jp
http://www.o-ka.ne.jp/machiko

高知・広島 視察報告



▶ホスピス病棟中庭で院長(右端)から説明を聞く

みどりの風議員団では、10月20日から22日にかけて高知県と広島県の視察を行いました。今回の視察の目的、ポイントは以下の通りです。

1. 高知県＝「地域の元気応援団」として、自発的に手を上げて支援企画員になっている県職員と住民との関わり方について
2. 高知県四万十市＝電話予約で最寄りの停留所に来てくれる「まちバス」、まちに賑わいを取り戻す中心市街地活性化事業、合併による新庁舎建設について
3. 広島県尾道市＝公立みつぎ総合病院を核とした「寝たきりゼロ作戦と保健・医療・福祉の連携と統合」の状況について

この病院には健康管理センター、障害者福祉、国保・介護保険、後期高齢者医療、母子手帳、予防接種などの行政窓口や社会福祉協議会支所があり、医療と福祉サービスが一体化されています。保健センターと病院が積極的に地域に出て、在宅医療・介護を支えることにより、高齢者が地域で安心して生活をして行ける仕組みもできています。さらに終末期緩和ケアのホスピス病棟もありました。

そして、保健福祉総合施設として、特養老人ホーム、介護老人保健施設、リハビリセンター、グループホーム、ケアハウスなどの施設が渡り廊下でつながっていて、利用者の状況に応じて施設を往来でき、職員間の情報共有も出来る点がすばらしいと思いました。

さいたま市でも実現できるように頑張ります。

9月3日から10月14日の会期で行われた定例会議では、45議案について審議され、内4議案は平成19年度決算認定に係るものです。
市の財政は、政令市中最も安定した状況にあり、夕張市のような財政破綻の心配はありません。
しかし、将来を考えれば市債はできるだけ早く返す、特に利率の高いものは繰り上げ償還をすること、不

用額は予算補正して各事業の前倒し分にまわすこと、市民との協働事業については企画・提案の段階から実施すること、自治体自らがワーキンググループを生み出すような非正規雇用を見直し、医師・看護師の確保に万全を尽くすこと等の要望を付し賛成しました。
来年度予算に反映されるよう、引き続き監視してゆきます。

地方議会に政党政治はなじみません。強力な権力を持つ市長に対し、議会は党派をこえ一つになって、初めて対等になれます。定数削減は政党に所属しない候補者の当選が厳しくなり、様々な市民の声を反映しにくくし、結果的に議会を遠くします。
議員4名の削減で見込まれる経費は、現議員の歳費引き下げて補うべきだと考えます。

要望を付し、19年度決算認定に賛成!!

みどりの風議員団として7月にJRに申し入れを行い、6月・9月の両定例会議で取り上げてきました浦和駅構内の東西通路の無料通行が11月から実現します。
当面は、歩行・移動が困難な高齢者や障害者、及びその介護者に限定され、市の発行する通行登録証が必要となります。
自己申告制ですから、足の悪い方等遠慮なく区役所等の窓口で申請し、大いに利用してください。
これからも市民の目線で市政をチェックし、施策実現のため頑張ります。

「みどりの風議員団」の要請で浦和駅東西通路の無料通行可能に!!

みどりの風議員団憲章

- ◆市民が主役のさいたま市をつくるために、市民の目線に立って議会活動を行います。
- ◆市政・議会をチェック・検証し、市民と議会をつなぎます。
- ◆各議員の個性を大切にしたい穏やかな連合とし、開かれた会派運営を行います。
- ◆各区の課題を大切にしながら、各区を結ぶ横断的な市民課題について政策提言を行います。

議員定数削減には反対

キトリ線

～あなたの声をお聞かせください～

- * 来年春には(仮)さいたま市民医療センターがオープンします。
- * 市立病院を含め、さいたま市の医療に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

ご応募をお待ちしています。詳しくはホームページで!

ホームページ: <http://www.midorinokaze.org>
Eメール: contact@midorinokaze.org
ファックス: 048-829-1816まで

ご意見・ご感想

よろしければ
お名前

ご住所

危険なマンションの 建築基準の見直しを!



さいたま市議会議員

岡 まち子

交通量の多い交差点に面した危険なマンションが乱立しています。

歩道も狭く、危険が迫っても回避もできず、さらには物が落下されてもよけることができないようなマンションについては、危険防止のため条例をつくり対策すべきと質しましたが、検討するという答弁にとどまりました。引き続きがんばります。

ホームレス収容の

民間施設は大いに問題

ホームレスの人々をアパートに収容し、家賃・生活費として生活保護費の申請させ、13万円程度の支給額から11万円程をピンはねしてしまう組織があります。NPOで12ヶ所352人、それ以外で37箇所529人が確認されています。

市民の貴重な税金が、ホームレスの社会復帰のためではなく、民間収容施設を運営する人たちの金儲けのために使われるのは問題です。

市は引き続き指導してゆくことを約束しましたが、私もしっかりと監視してゆきます。

自治基本条例の制定を

市制の主人公は市民であることを条例で規定し、市民と協働のまちづくりを進めてゆくための上位条例として自治基本条例をつくることを要求していますが、市は消極的な答弁

学校の防犯灯設置について

文教常任委員会の議案外質問で、各学校の防犯灯設置について質しました。

校庭内防犯灯設置については、つけることにより青少年が集まってきて問題あり、他方学校・地域の安全上必要という意見があります。

残念ながら、学校を取り巻く状況は決して安全とはいえず、地域の皆さんの見守りが何より必要とされていますが、その意味からも校庭内防犯灯は必要になってきていると思います。

地域の声を見聞きし、必要などころには付けるという姿勢が必要です。教育委員会は、学校要望を把握したうえで設置を考えてゆくという姿勢が重要です。中島も、小学校近いうち設置されると思います。



議会の活性化は進んだのか?

さいたま市議会は、議会改革に積極的に取り組んでいます。毎議会新たな取り組みをするため、混乱も起きています。

無所属議員に討論権を!

今議会は、無所属議員の議案に対する本会議での討論権を認めない(私は認めるべきという主張です)ため、請願という形で討論しようとした議員に対し、結果的に1週間の登庁禁止という懲罰を科し、その議員が庁舎前でハンカーストライキを行うという事態が起きました。無所属議員の討論権を求めることがまず必要です。

議員・委員会提出議案12件

9月議会は、45議案について議論され、内4件が議員提出議案、8件は委員会提出議案で、すべて可決されました。

議会の、市執行部任せではなく、自ら議案を提案していただくという姿勢が議員・委員会提出議案を増やす

十月二十一日、四十十市に視察に行きました。ホテルから歩いて八分と聞いて、散歩がてら歩いてみました。

四十十川は、日本で最後の清流といわれ、高低差の少ない川はゆったりと蛇行し、鮎がきらきらと輝いています。

大水の時は、欄干がないため川に沈み流されやすいです。沈下橋は、本流だけでも二十一橋あり、四十十川のシンボルともなっています。一見の価値あり。機会があったら是非お出かけください。



ことにつながっています。

特に委員会提出は、ほとんどないのが普通でしたので一歩前進です。みどりの風議員団が紹介者になった「協働労働の協働組合の速やかな制定を求める意見書」請願については、国に提出することができました。

馬場小室山遺跡を遺跡公園に

三室中学校となりの小室山古墳で、市民の皆さんが遺跡に学ぶための様々な活動を続けています。

10月19日には第5回市民フォーラムを開催し、多くの皆さんが集いました。

しかし、この古墳には未整備のため入ることができません。

一日も早く、遺跡公園として整備し、子ども達が自由に学べる場にしてゆきたいと思っています。

私の主張

衆議院選挙が年内回避となりました。自民党の支持率が低い、アメリカ発の金融恐慌を乗り切るためとのことです。

自民党長期政権の結果、医療・年金・介護等社会保障はズタズタにされ、若者の非正規雇用が増え続けている今、国民の真意を問うことがまず必要だと思います。

少しでも安心して暮らせる社会をつくるため、自民党政権の元でつくられた権力構造を変え、新しい政権をつくるためにも選挙を実施すべきです。どんな日本をつくるのか、その選択権は私たちにあります。しっかりと見極めましょう。